

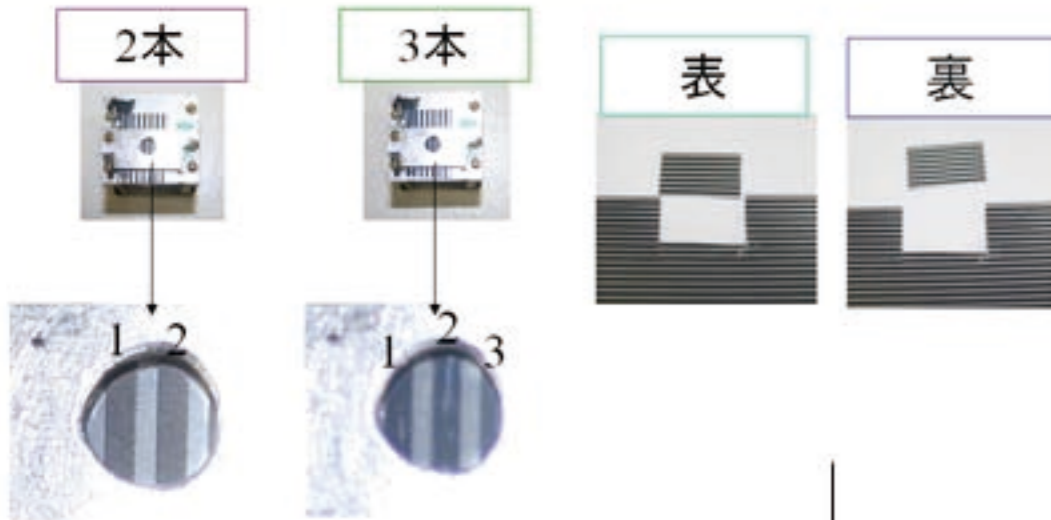
## デザイン「縞」の検証結果

平均値

A 紫外線領域の『透過率』(380nm以下)：2.6%＝約97%のUV(紫外線)カット効果＝日焼け防止&目にやさしい

B 可視光線領域の『透過率』(380～780nm)：21.7%＝約78.3%眩しさを緩和

C 赤外線領域の『透過率』(780nm以上)：27.2%＝約73%の赤外線をカット(夏の日差しによる車内の高温化防止)



- ・表裏でも他の二つと比べて変化がありました
- ・特にサンプルの取り付け方で(右図)測定器の光学素子が切り替わったあと(2500nmから低波長へ測定し、850nmで素子切り替え、340nmで重水素ランプに切り替え)の波形が大きく変わりました

どのサンプルも315nm以下(3.9eV以上)の光透過率は0%でした

使用した機器は  
 U-4000形分光光度計 日立製作所  
 光源切換波長: 340.00 nm  
 タングステン-ハロゲンランプ→重水素ランプ  
 検知器切換波長: 850 nm

